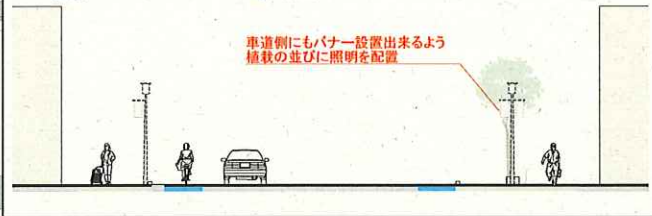


三溝線計画案 / ゾーニングイメージ

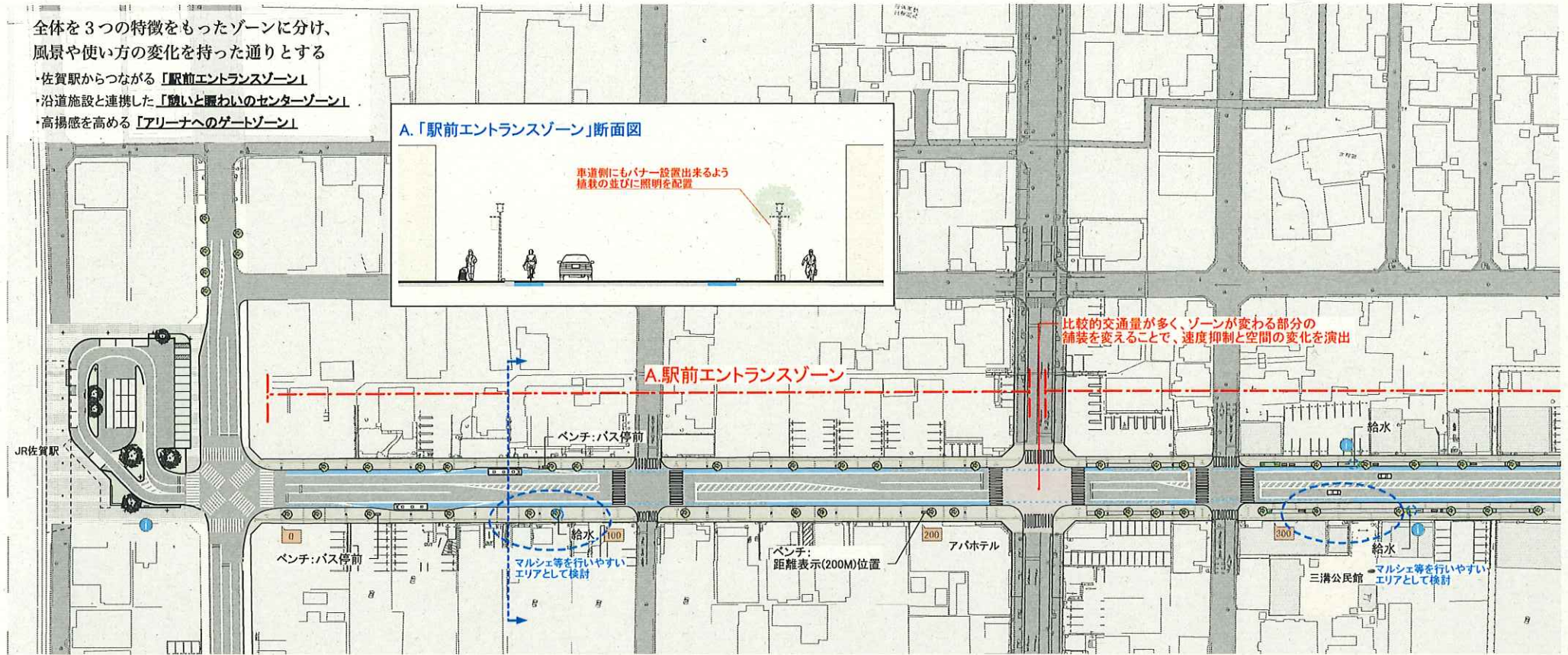
全体を3つの特徴をもったゾーンに分け、
風景や使い方の変化を持った通りとする

- ・佐賀駅からつながる「駅前エントランスゾーン」
- ・沿道施設と連携した「憩いと賑わいのセンターゾーン」
- ・高揚感を高める「アリーナへのゲートゾーン」

A.「駅前エントランスゾーン」断面図



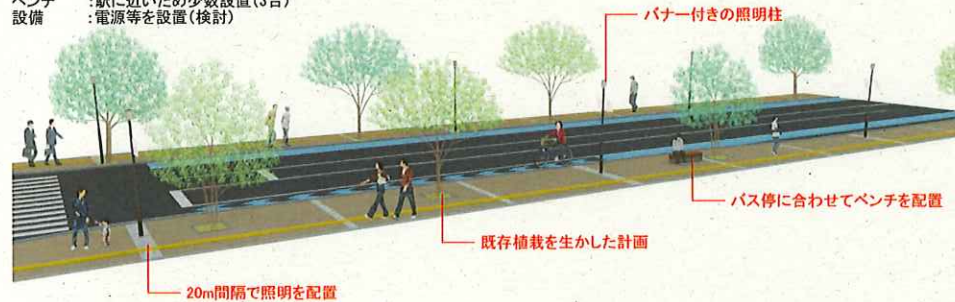
A. 駅前エントランスゾーン



A. 駅前エントランスゾーンのイメージ

駅前からつながる通りのエントランスとして、広々とした歩行空間をもつエリア

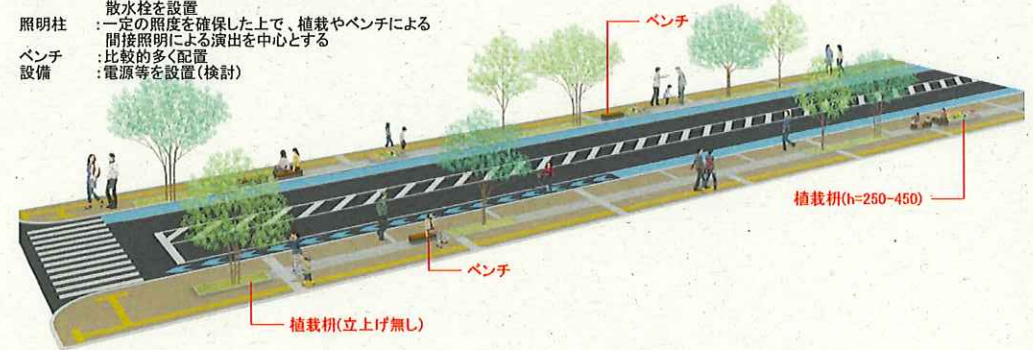
- 舗装 : 脱色アスファルト舗装など
 高木 : 一部伐採し、空間を確保
 低木地被 : フラワーポットなど(少数配置)
 散水栓の設置を検討
 照明柱 : バナー付設置(22本)
 ベンチ : 駅に近いため少数設置(3台)
 設備 : 電源等を設置(検討)

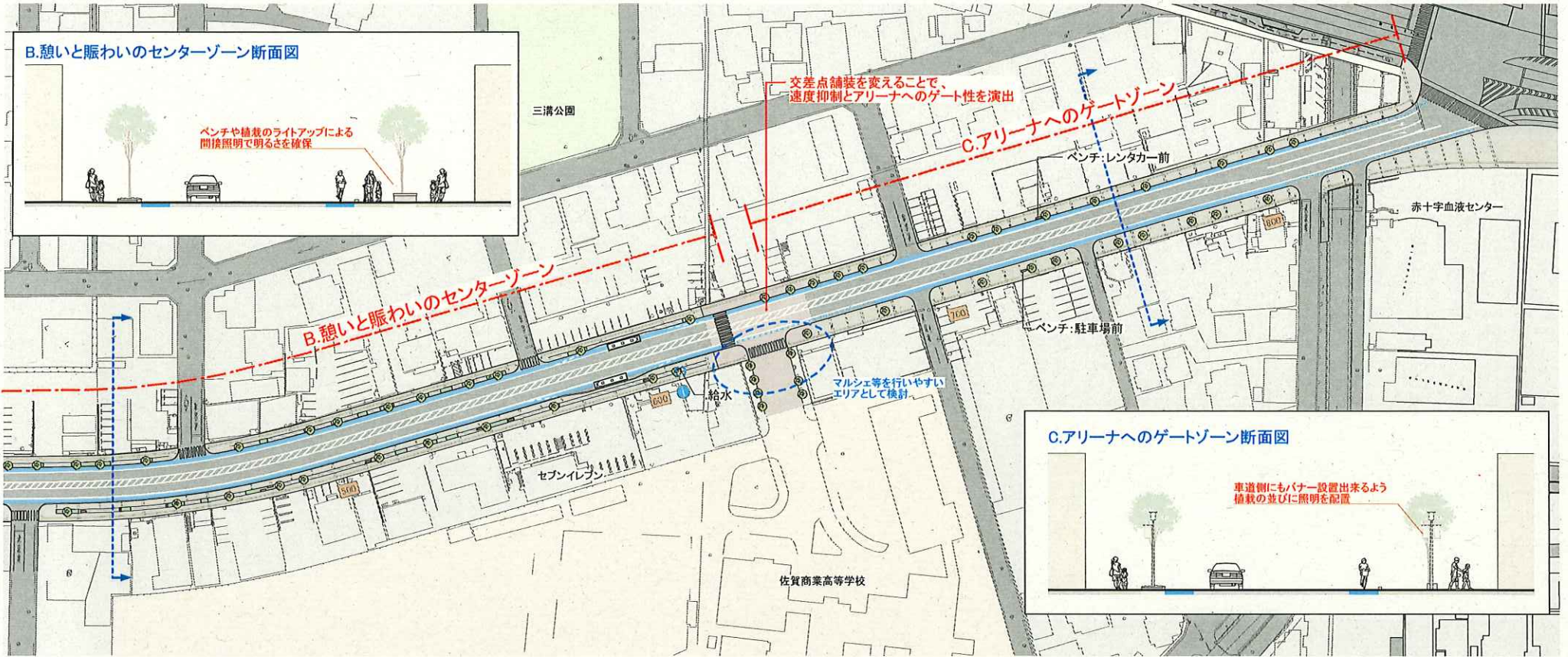


B. 憩いと賑わいのセンターゾーンのイメージ

人々の滞留や活用を促すコアゾーンとしてベンチや植栽による設えをもつエリア

- 舗装 : 脱色アスファルト舗装、ブロック舗装など
 高木 : 一部伐採し空間を確保
 低木地被 : 花壇、フラワーポット等を比較的多めに配置
 散水栓を設置
 照明柱 : 一定の照度を確保した上で、植栽やベンチによる間接照明による演出を中心とする
 ベンチ : 比較的多く配置
 設備 : 電源等を設置(検討)





C.アリーナへのゲートゾーンのイメージ

アリーナへ向かう高揚感を高める空間としてさまざまな演出を行うエリア

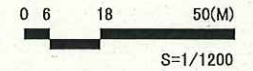
- 舗装 : 脱色アスファルト舗装など
- 高木 : ボーダー舗装のピッチを狭くする
- 低木地被 : 現状の緑量を確保
- 照明柱 : フラワーポットなど(少数配置)
- ベンチ : 散水柱の設置を検討
- 設備 : バナー付設置(23本)
- 照明柱 : サンライズパークへ近づく場所であり少数配置(2台)
- 設備 : 電源等を設置(検討)

バナー付きの照明柱



凡例

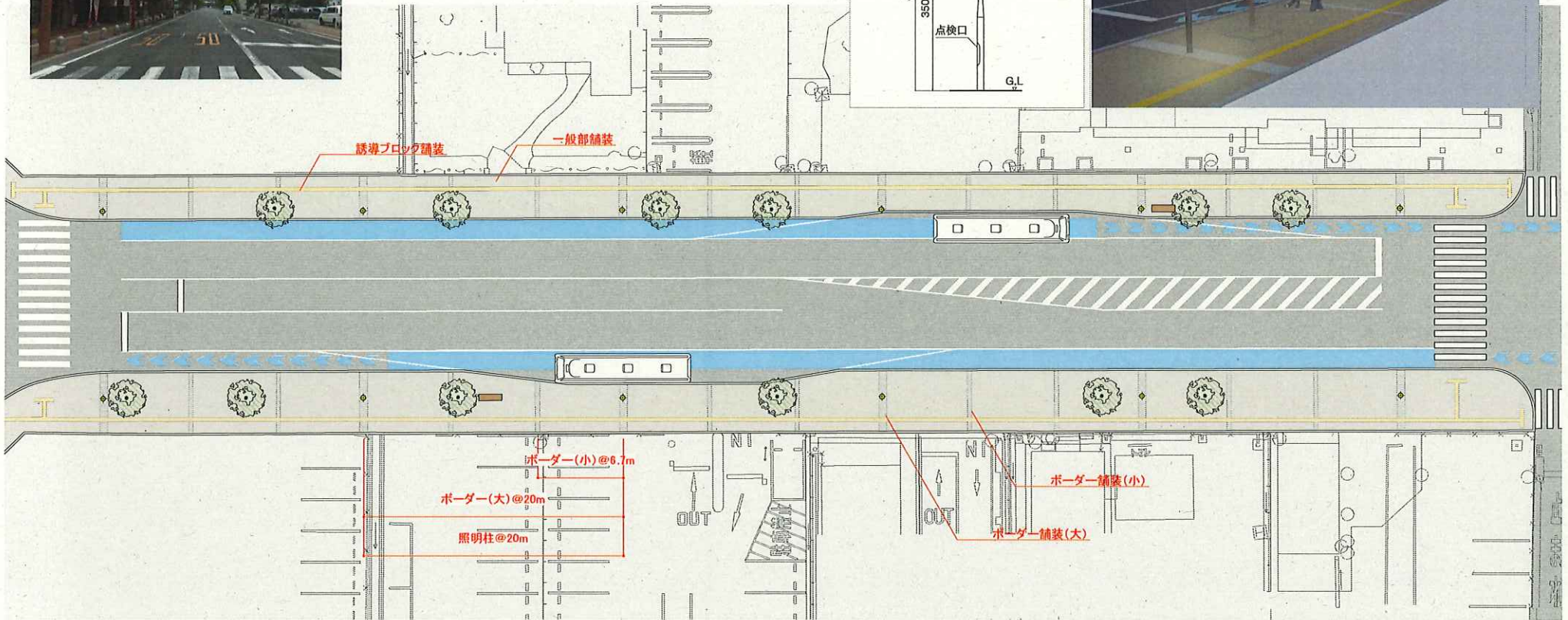
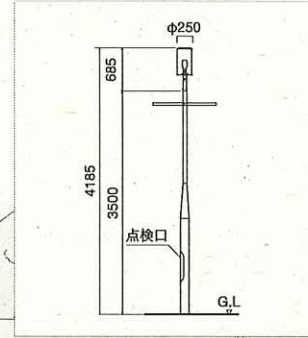
- 照明
- 掲示板
- 給水設備
- 距離表示



A. 駅前エントランスゾーン

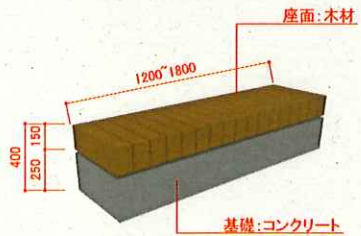


■照明柱



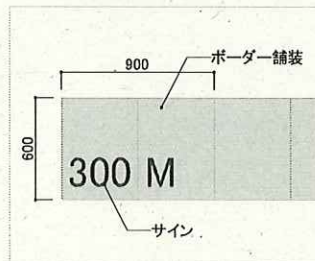
■ベンチ

両側から腰掛けやすいデザイン



■距離表示サイン

ポーター舗装に合わせて約100Mピッチで表示



■一般部舗装のイメージ

脱色アスファルト舗装等を基本とし、維持管理のしやすさ、コスト等を比較精査の上決定



(事例) 脱色アスファルト舗装 + 自然石ポーター

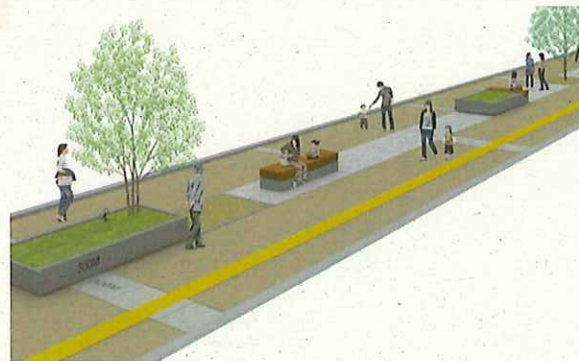
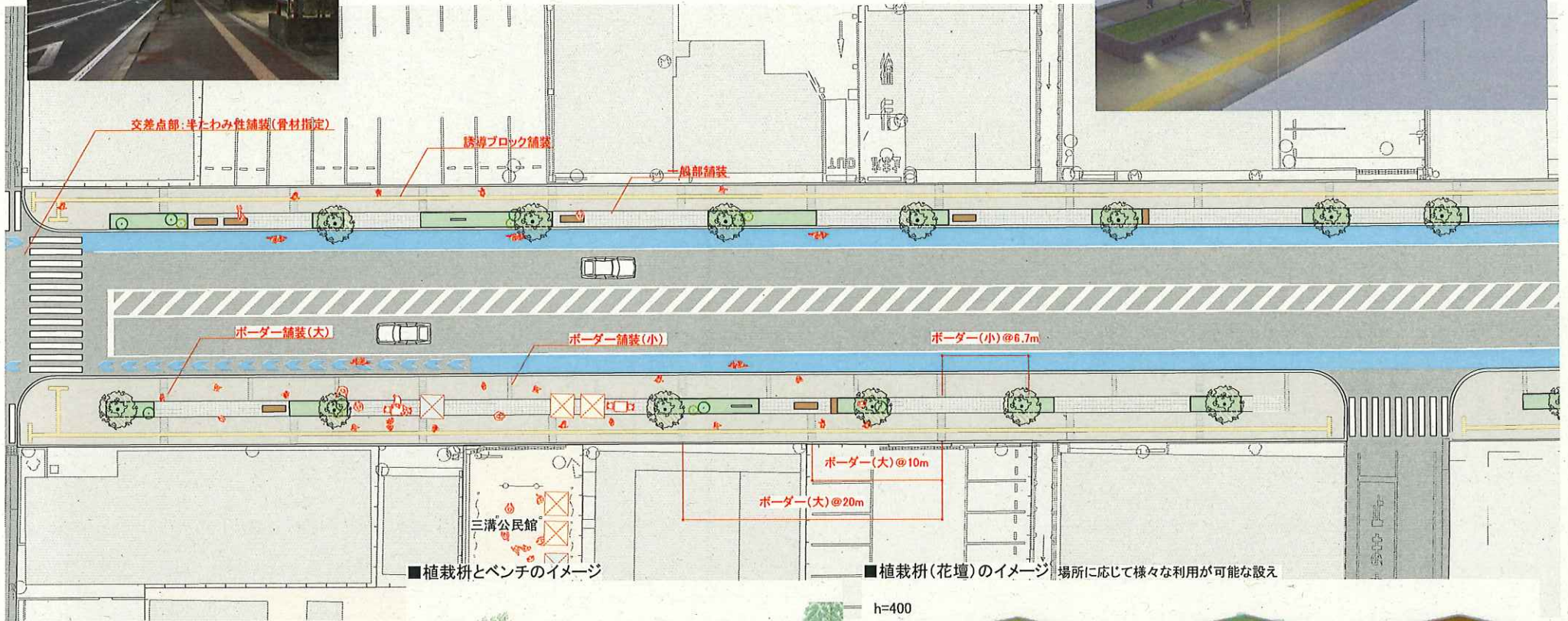


(事例) 脱色アスファルト + ブロック舗装
大分市昭和通り歩道

B.憩いと賑わいのセンターゾーン



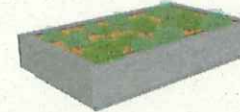
■植栽柵の照明デザイン



h=400



地被(芝、タマリユウなど)



地被+草本類



ベンチなど

h=250



地被(芝、タマリユウなど)

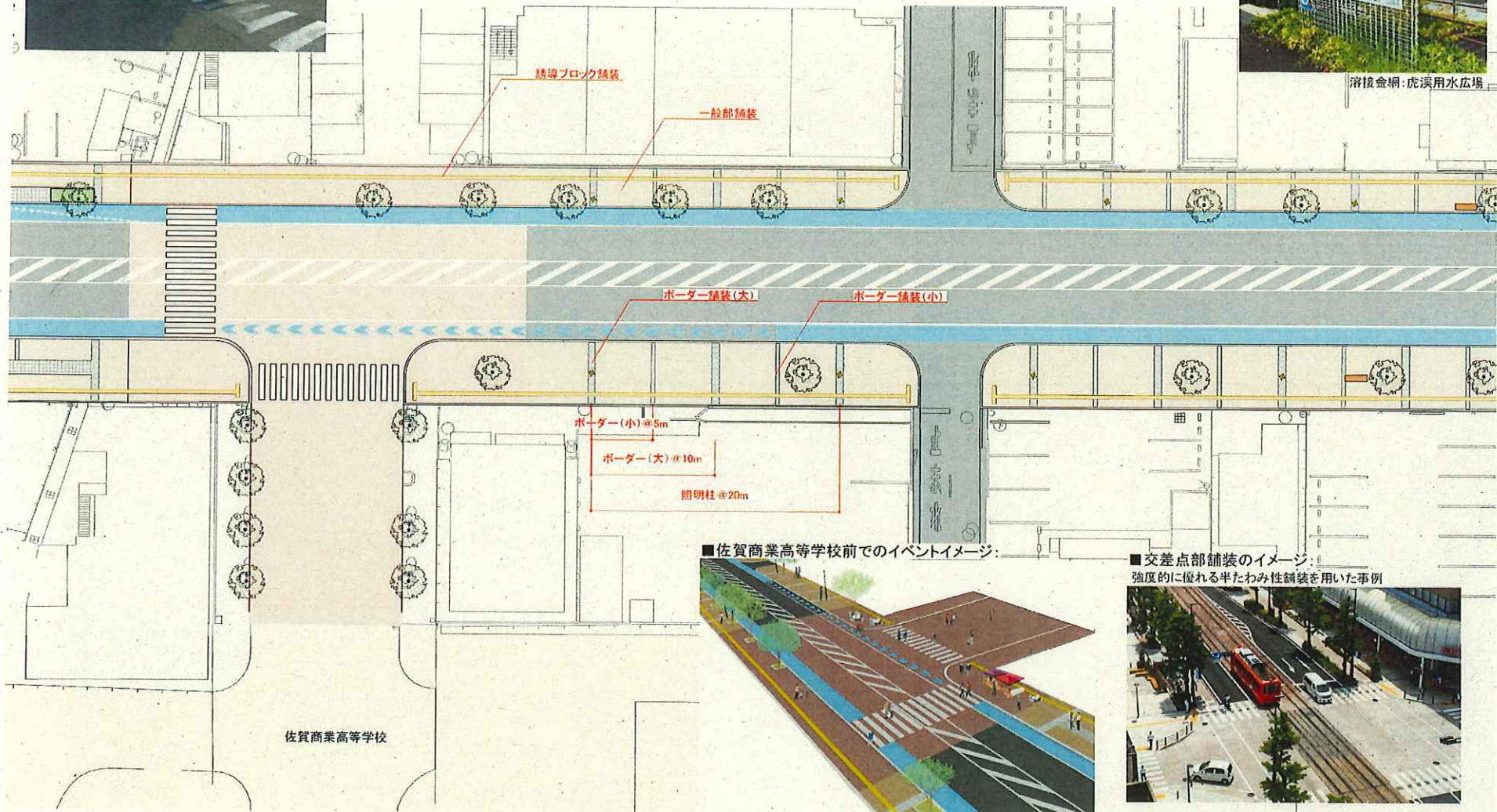


花壇(地元管理やオーナー制など)



花壇のイメージ

C.アリーナへのゲートゾーン



■ 掲示板のイメージ
金網による掲示板のデザイン



溶接金網・虎溪用水広場

■ 佐賀商業高等学校前でのイベントイメージ:



■ 交差点部舗装のイメージ:
強度的に優れる半たわみ性舗装を用いた事例



佐賀商業高等学校